



会報

DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



い ろ り

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30 - 13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 5775

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 937 号 1977. 12. 13 (火) (雨) No.24

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング (それこそロータリー)
3. ゲスト・ビジター紹介
4. 会 長 報 告
5. 幹 事 報 告
6. 会員スピーチ 世 間 体 鷺田幸雄君
7. 木村日出夫君よりお便り 迎田 稔君
8. ス マ イ ル 丹下誠四郎君
9. 出 席 報 告 出席委員会
10. 点 鐘

■ ビジター・ゲスト紹介

伊藤春夫君 (コンクリート製品製造) 酒田東R.C
岡部欣司君 (菓子製造) 酒田R.C

■ 会長報告

本日の定例理事会で協議したこと次の通りご報告します。

1. 来年5月開催の東京大会を機会に、海外関係クラブと交歓の場をもちたいとの声が会員の間であるので「東京友愛の家」特別委員会を組織して、これをすすめて頂くことにした。
委員長 安藤定助君
副委員長 丹下誠四郎君
〃 嶺岸光吉君
2. 受入交換学生会計に本年度スマイル会計より20万円、クラブ基金より15万円支出することに決定。
3. 藪田誠樹君より、勤務の都合で12月限りで退会の申し出であったが、事情止むを得ないのでこれを承認した。
4. 2月14日(火)の例会は、台中港区R.Cとの統盟のため会員多数が訪台するので2月13日(月)に変更する。

■ 幹事報告

1. 例会日時、場所変更

(1) 遊佐R.C

12月27日(火)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更
とき 12月25日 PM6:00 ところ 例会場 登録料 3,500円

(2) 酒田東R.C

12月29日の当クラブの例会は年末のため次の通り変更
とき 12月28日(水) PM12:30 ところ 酒田産業会館第1会議室

(3) 鶴岡西R.C

12月23日(金)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更
とき 12月23日(金) PM5:30 ところ ホテルゆら 登録料 4,000円

(4) 八幡R.C

12月24日(土)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更
とき 12月24日(土) PM6:00 ところ 八幡町一条公民館

(5) 山形北R.C

12月29日(木)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更
とき 12月24日(土) PM5:30 ところ 例会場

(6) 酒田R.C

12月28日、1月4日の当クラブの例会は年忘れ会、新年会開催のため次の通り変更

12月28日 とき 12月26日(月) PM6:00
ところ 酒田産業会館第一会議室 登録料 5,000円

1月4日 とき 12月6日(金) PM6:00
ところ 山王くらぶ 登録料 8,000円

(7) 温海R.C

12月26日(月)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更
とき 12月23日(金) PM5:30 ところ 温海グランドホテル
登録料 5,000円

2. 東京で開催されます国際大会の本登録申込みの用紙が参りました。申し込み期日は2月末日迄となっております。登録料はお一人11,000円です。

■ 会員スピーチ 世 間 体 鷲田幸雄君

「世間体」という古めかしい言葉は、近頃ほとんど使わなくなりになりました。新聞なんかを見ましても、新しいコミュニティーについての話題はあっても「世間」という文字はなかなか見あたりません。学校を卒業した若者は「社会に入る」のであって、「世間にする」ではありません。このように活字として使われる頻度は非常に少なくなっているように感じられます。しかしこの「世間体」という言葉は、完全に死語になったわけではありません。

先日、みなさんも新聞・週刊誌であるいはテレビで御承知のことと思いますが、「世間知らず」の息子が「世間をさわがせた」とあって母親である女優が記者会見を行い「世間におわび」をするといって頭を下げました。何よりも先ず世間に気がねをし、世間の目を意識して己の行動を規制するのは、常に「見られている」立場の人間としては当然のことかも知れません。しかし、程度の差はあっても、見られることを常に意識し、世間体を優先して考える心情は私達日本人に共通のものとして生き続けているといっても間違いではないように思えます。

歴史学者の会田雄次さんは、「世間体」という心情は、なるほど今日、伐採されてその姿は地上から没したのが、しかしなお、竹の地下茎のように日本人の発想のすべを規定している。」とこのように述べております。

「世間体」ということは一体どんなものであるか？「日本人が社会的規範（生活を行う時の規範）の基本は、大体“世間”に準拠して、はずかしくない行動をすることであった。唯一絶対の神様をもたない日本人は、“世間の眼”から見られて自分がはじめるような行ないはずまい。その時々世間の状況に促った倫理を内面に培ちかって来た。普遍的な価値規範をもたなかったので、“世間”の規準から自分だけが逸脱することのないように“世間”と自分とのあいだに生ずるズレを、たえず微調整しながら生きて来た。それが“世間なみ”に生きるということに他ならない。」

人口移動の激化、全国の移動率は年間12%、大都市圏の平均14.7%、特に移動の激しいのは地方の大都市で札幌では23.5%、全世帯の2割以上の世帯が毎年動きまわっております。こうした移動のはげしいところでは、「世間体」を重んずる考え方は稀薄で却って「旅の恥はかき捨て」的なところも出てきますし、ことさら世間の目を拒否しようという都会的な風潮も無視することはできません。お互いが無関心であることによって、お互いに見られる束縛から逃れようという暗黙の了解も割合に簡単に成立しているようです。

ところで一方、農村において、大弁羅良の「ものいぬぬ農民」に農民の早起きについて、次のような話がのっております。岩手県の農民は農閑期でも大体が早起きだということです。「そんなに早く起きないと間にあわないのか」といえば、そうではなく「じゅうぶん間にあうのだが早く起きて雨戸を開けておかないと、隣近所から怠け者だと思われるから。」そしてみんなが睡眠不足になり過労になるというわけです。

この場合、誰かが「こんな馬鹿げた早起きはお互いにやめて、農閑期にはゆっくり休もう」といったとしたらどうなるでしょう。「いやあ早起きは勤勉の証左であり勤勉は美德である。だから人は常に早起きでなければならない。」ということで、白い眼で見られるかも知れません。しかし「早おきよりも休息を」というこの呼びかけに応ずるものが次々出てくれば、状態は急速に変ってきます。隣りが早起きしないなら、自分だけ早起きする理由は全くないわけで、それが定着していけば逆に休める時に朝早くからゴトゴト音をたてるのは近所迷惑だし、「世間体」が悪いと逆になってきます。

世の中の変革についてはコトはこのように簡単に運ばないかも知れませんが、最初呼びかけが大多数の人達を納得させるものでさえあれば、社会の価値基

準は変えることが出来るわけです。何か大きな変化が起った場合、多くの人達を納得させる呼びかけが行われれば、慣習的に続けられていた行為がガラリと一変してしまうという事を考えていなければならないと思います。

私たちは概してまわりの人たちの“まなざし”をうかがいながら、他人の期待に同調していく過程のなかで、自分の意志を次第に固めていこうとする。そんな意志決定の在り方は、まず自分の意志を決定してそれから周囲の人たちにその結果はこうのと説得していこう西歌型の生き方とはまったく対照的である。」

私は完全に世間体を否とするものではないが、私たちが社会生活をいとなむとき、あまりにも「世間体」に気をつかひすぎはしないだろうか？あるいは企業運営にあたって何か「世間体」を表面的なところで受けとめてはいはしないか。もっと深いところで受けとめる態度が必要な気がされてなりません。大衆の意向を尊重し謙虚にきいてそしていくべきだが、無条件に大衆迎合すべきではない。私の反省をふくめて拙ない話をおわります。

■ 木村日出夫君よりお便り 迎田 稔君

鶴岡ロータリーの皆様長い間御無沙汰して申し訳ありませんでした。ここオハイオ州ギャリオンでは、先週の週末に降った雪が今日の雨ですっかり溶けてしまいました。気温の方は日中でも2℃位迄しか上がりません。先週の日曜日には日中でも-7℃でした。町の大通りなどはクリスマスの飾り付けも終り、町の人々はクリスマスの準備に余念がありません。私も、もう3ヶ月過ぎて学校の生活にもすっかり慣れて毎日楽しく通っている今日此頃ですが、鶴岡ロータリーの皆様いかがお過ごしでしょうか。

約2週間前に最初の9週間の成績表をもらいましたので同封致しました。私の取っている科目は簡単なものばかりなのでAをもらっても、なんとなくおもしろくありません。

ところで、先日私のロータリーのカウンセラーと会っていつごろホストファミリーの行動があるかと聞いたところ、今のところ全然その様な予定はないそうです。ここのクラブの会員には若い人はあまり少なく、私と同じくらいの子供のいる家がないのだそうです。という様な事で会員の中には私のホストになりたいという人はいないのだそうです。私としてはできるだけたくさん家庭を見たいと思うのですが、それにもなにか出来そうにもない様な気がしてきました。そして私のホストの人はあまり旅行とか、出歩くことが好きではないらしくクラブランドやコロンプラスにも行ったことがありません。せつかくアメリカにきたのにあまり他の地方を見ることができなくて少しがっかりしています。しかし12月11日は交換学生のためのミーティングがあるので、とても楽しみにしています。

■ スマイル

飯白祐佑君、新穂光一郎君

■ 出席報告

本 出 席	会 員 数	70名	欠 席 者	阿部(公)君、張君、五十嵐(三)君、玉城君、風間君、石倉君、三井(徹)君、三井(健)君、西海君、斎藤(栄)君、板垣(広)君、諸橋君、佐藤(伊)君、佐藤(正)君、笹原君、藪田君
	出 席 数	54名		
	出 席 率	77.14%		
前 出 席	前回出席率	78.57%	メ ー ク ブ	上野君一福島R.C 斎藤(栄)君一新潟R.C 笹原君一仙台R.C 皆川君、新穂君、高橋(正)君、諸橋君 一鶴岡西R.C
	修正出席数	62名		
	確定出席率	90.00%		